

トラック運転手 「左右の安全を確認せずに進んだ」 大型車両禁止の道路で大型トラックにはねられ小2男児死亡

2015年12月20日(日)6時26分

19日正午すぎ、大阪府で小学2年生の男の子が、大型車両通行禁止の道路で、大型トラックにひかれて死んでいた。警察は、過失運転致死の疑いで、トラック運転手の男性容疑者(52)を現行犯逮捕した。男児は、コンビニに買い物に行った帰りだった。父親は「元気に普通におったんですよ、みんなでご飯食べて。ほんまに5分、10分の間でこんなことが起きたというの」と話した。容疑者は「左右の安全を確認せずに進んだ」と容疑を認めているが、現場は、大型車両の通行が禁止されていた。

2時間ごとに、15分休憩！

スピード落として、しっかり安全確認！

車間距離を十分に！ 滑って、追突を未然に防止

◆スリップ事故 注意！

峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口 交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意

”1人で作業” 荷台からの”転落”、“はざまれ”注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

「100日間 冬期交通事故ゼロ運動」

スピード出し過ぎ！ 18歳2人死亡

2015年12月19日(土)11時10分

19日午前1時15分ごろ、千葉県の市道で、市内の17、18歳の少年5人が乗った乗用車が対向車線を越え、道路右側の2階建てアパートの角に衝突した。18歳の2人が死亡し、17歳の1人が重体、18歳の2人が軽傷。アパートは壁の一部が壊れたが、住民にけがはなかった。警察によると、現場は見通しの良い片側1車線の道路。緩やかな右カーブが終わって直線に入った所で、同署はスピードの出し過ぎなどが原因とみて調べている。

市職員、忘年会 酒気帯び運転容疑 副市長ら陳謝

◆飲酒運転で逮捕されたら、「自分の人生はそこで終わり…」と分かっているのか？◆

2015年12月20日(日)9時16分

山形市は19日、30代男性職員が同日未明、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで県警に摘発されたと発表した。副市長らが市役所で記者会見し、「市民の信頼を大きく損なうことに対して心からおわびする」と陳謝した。山形市では9月に消防職員が酒気帯び運転で現行犯逮捕され、懲戒免職処分となっている。

市によると、男性職員は18日午後6時からの忘年会に参加。ビールをグラスで5、6杯飲み、スナックで焼酎の水割りを2杯飲んだ。同11時半ごろ2次会が終了し、同僚と2人でラーメン店で食事をしながら、瓶ビール1本を飲んだ。その後、市内の自宅に戻るため、駐車場に止めていた自家用車を運転した。翌19日午前1時ごろ、市道を走行中、周辺を警戒していた警察官に停止を求められた。飲酒検知の結果、アルコールが検出された。同乗者はいなかったという。19日午前に男性職員が上司に申し出て発覚した。

出勤中の高校職員の男性 酒気帯び運転で逮捕 右折のため停止していた車に追突

2015年12月19日(土)22時6分

警察は18日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、高校職員の男性(40)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は同日午前8時50分ごろ、埼玉県で酒気を帯びて乗用車を運転した疑い。右折のため停止中の女性会社員(41)の軽乗用車に追突する事故を起こした。女性は首に軽傷。男は出勤途中で呼気1リットル中0・6ミリグラムのアルコールが検出された。男は「酒を飲んで事故を起こしてしまった」と容疑を認めている。

午後10時 横断禁止の場所を横断していた トラックにはねられた後、乗用車にひかれ死亡

2015年12月21日(月)5時55分

20日午後7時半ごろ、東京都で、横断していた会社員の男性(53)がトラックにはねられた後、後続の乗用車にもひかれて死んでいた。警視庁はトラックを運転していた男性容疑者(43)を逮捕し、乗用車を運転していた女性(40)からも事情を聴いています。男性は近くのファミリーレストランで家族と食事をした後、道路向かい側のコンビニに行くために横断禁止の場所を渡ろうとしたとみられています。トラックの運転手容疑者は「気付いたらぶつかっていた」と話しているということです。